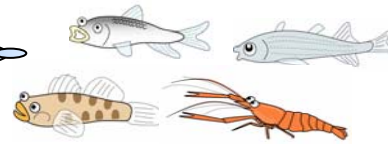




平成23年度 佐鳴湖流域水質調査（ワースト50地点）の結果

ぼくたちが住んでいる佐鳴湖のためにいったい何をやっているんだろう？



平成24年3月 清流ルネッサンスⅡ 佐鳴湖地域協議会

● 調査の内容

1. 佐鳴湖ってどんな湖なの？

佐鳴湖は、浜松市の中心街から西へ約5kmの場所にあります。そのため、たくさんの方が佐鳴湖を訪れ、周辺では散歩やジョギング、野鳥観察などにも利用され、憩いの場となっています。

また、佐鳴湖は新川、旧新川を通じて浜名湖に注いでおり、浜名湖との標高差が10~20cmと少ない佐鳴湖は、満潮時に海水の流入がある汽水湖となっています。このため、佐鳴湖には川にすむ魚のほかに、海にすむ魚も生息しています。

しかし、佐鳴湖の流域*1は中心街に近く、昭和30年代の後半から、急激に都市化が進んだため、生活排水（台所やお風呂）や工場排水などのよごれた水が多く流入することによって、水質が悪化してしまいました。

*1：流域とは、河川に流れ込む雨や排水が集まる地域のことです。

2. 佐鳴湖をきれいにするための取り組みとは？

よごれてしまった佐鳴湖をきれいにするため、地域代表者や行政で組織する「佐鳴湖地域協議会」*1は、平成7年度から「清流ルネッサンス21」、平成16年度からは「清流ルネッサンスⅡ」という計画を作り、流域住民と行政が一体となり、流域対策（下水道整備など）、河川対策（泥のしゅんせつ*2など）や啓発活動などのたくさんの取り組みを行ってきました。その結果、近年の佐鳴湖の水質は少しずつよくなっています。

*1：「佐鳴湖地域協議会」とは、佐鳴湖をきれいにするために、地元代表者・学識経験者・行政（県・市）などさまざまな関係者で、佐鳴湖の浄化について話し合う組織です。

*2：しゅんせつとは、よごれた泥を取りのぞく作業のことです。

3. 調査の目的ってなに？

「佐鳴湖地域協議会」では、平成17年4月から、佐鳴湖の水質を悪くする原因をつかみ、今後、佐鳴湖をきれいにする方法を考えていくために、佐鳴湖流域の7つの川の流域について、流入する支川などの水質を調査してきました。その調査結果をもとに、「よごれの量が多い地点」の上位50地点を選んで、ワースト50地点として、平成23年度まで継続的に調査を行ってきました。

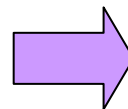
どこから佐鳴湖の水質を悪くする排水が入ってくるのかを調査したんだね。



● 調査の結果

佐鳴湖の水質を悪くする原因を知るため、下記の4項目について調査結果をまとめました。

BOD：ビーオーディー 【生物化学的酸素要求量】	水中の有機物が微生物によって分解されるときに消費される酸素の量を表したものです。主に、川などの有機物によるよごれの状況を示す代表的な指標で、数値が大きいほど水がよごれていることを表します。
COD：シーオーディー 【生物化学的酸素要求量】	水中の有機物を薬品（酸化剤）で分解される際に消費される酸素の量を表したものです。主に、湖や海などの有機物によるよごれの状況を示す代表的な指標で、数値が大きいほど水がよごれていることを表します。
T-N：全窒素	水中に存在するいろいろなかたちの窒素化合物全体のことをいいます。し尿（おしっこなど）や生活排水、事業場排水などがたくさん川に入ると、全窒素の数値は高くなります。
T-P：全リン	水中に存在するいろいろなかたちのリン化合物全体のことをいいます。農地や森林にまかれた肥料、事業場排水などがたくさん川に入ると、全リンの数値は高くなります。



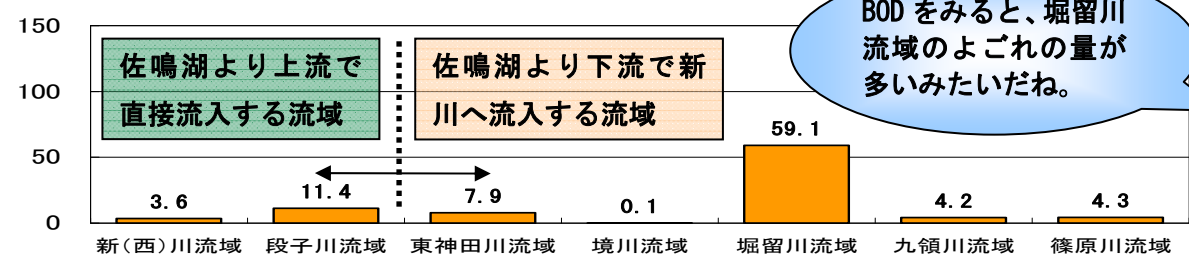
~平成23年度の調査結果からみた水質の状況~

BOD	昨年度まで徐々に改善傾向にあったBODは、今年度の調査結果でもよごれの量は減っており、やや改善されました。これは、下水道への接続等の対策事業や皆さんのご協力によるものです。
COD	昨年度まで徐々に改善傾向にあったCODは、今年度はさらに大きくよごれの量が減りました。これは、下水道への接続等の対策事業や皆さんのご協力によるものです。
T-N	昨年度とくらべて今年度は大きくよごれの量が減りました。これは、下水道への接続等の対策事業や皆さんにご協力によるものです。
T-P	昨年度まで徐々に改善傾向にあったT-Pは、今年度の調査結果でもよごれの量が減っており、改善傾向は続いております。これは、下水道への接続等の対策事業や皆さんのご協力によるものです。

佐鳴湖地域協議会がおこなった調査結果をもとに、「流域ごとのBOD、COD、T-N、T-Pのよごれの量」を図にまとめました。

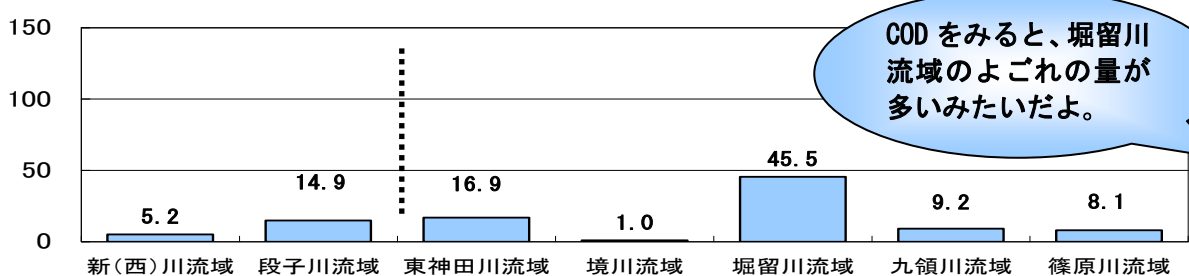
● 調査の結果①：平成23年の流域ごとのよごれの量

■BODのよごれの量 (kg/日)



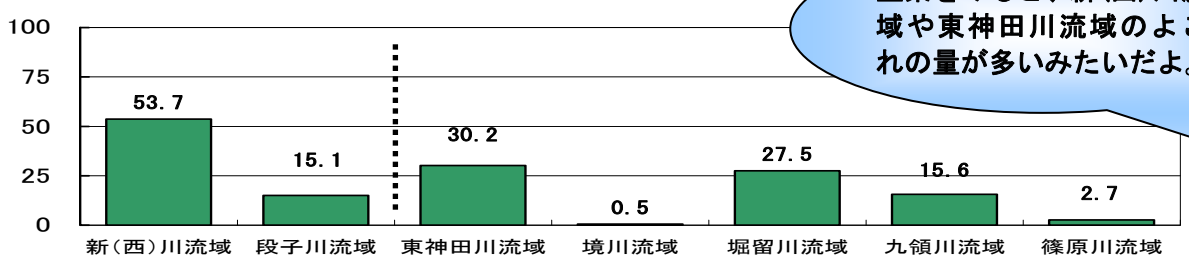
BODをみると、堀留川流域のよごれの量が多いみたいだね。

■CODのよごれの量 (kg/日)



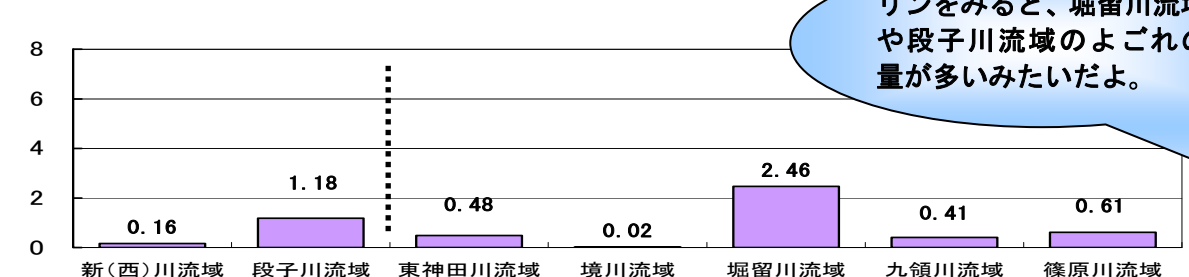
CODをみると、堀留川流域のよごれの量が多いみたいだよ。

■T-N (窒素) のよごれの量 (kg/日)



窒素をみると、新(西)川流域や東神田川流域のよごれの量が多いみたいだよ。

■T-P (リン) のよごれの量 (kg/日)



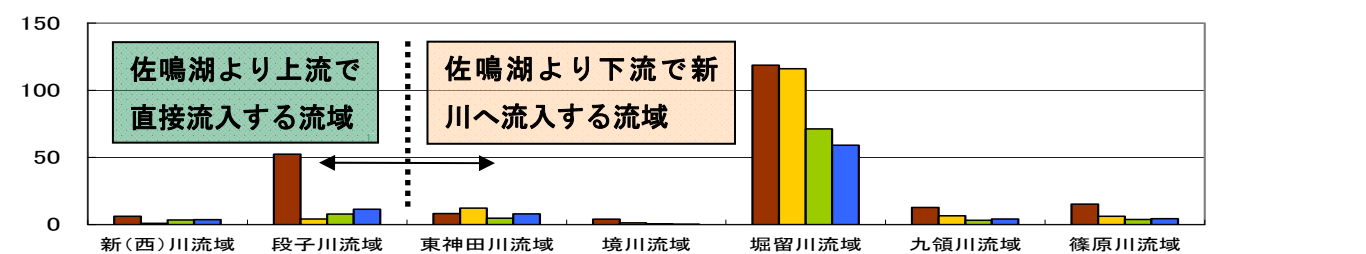
リンをみると、堀留川流域や段子川流域のよごれの量が多いみたいだよ。



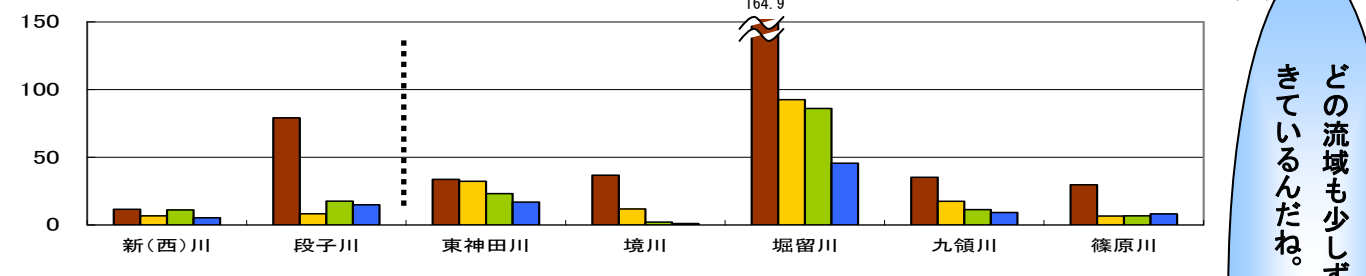
佐鳴湖の上流にある川の中では段子川流域、下流にある川の中では堀留川流域からのよごれの量が多いんだね。

● 調査の結果②：平成20年からのよごれの量の変化

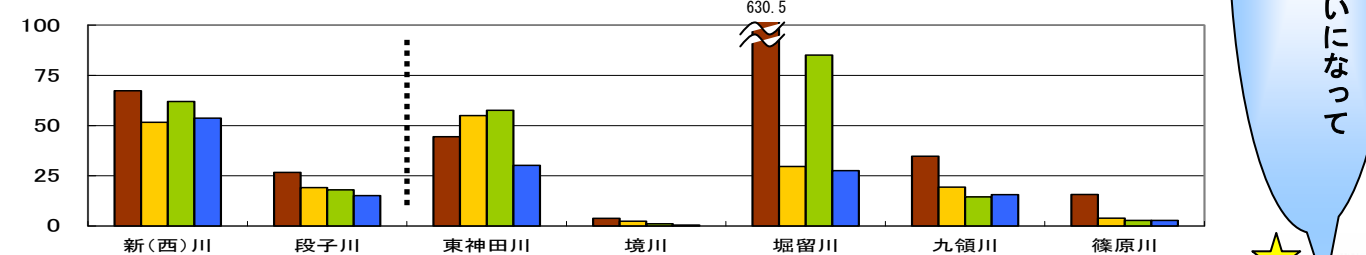
■BODのよごれの量 (kg/日)



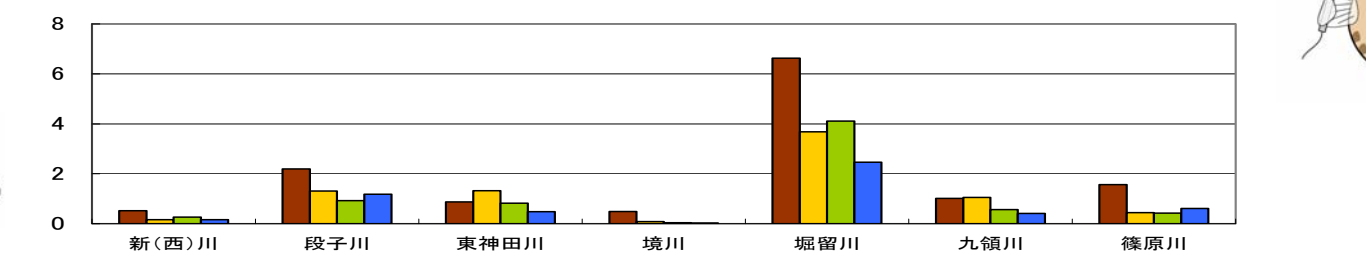
■CODのよごれの量 (kg/日)



■T-Nのよごれの量 (kg/日)



■T-Pのよごれの量 (kg/日)



どの流域も少しずつきれいになってきているんだね。



佐鳴湖をきれいにするためにできること!



佐鳴湖をきれいにするための取組みとして、「下水道への接続」、「合併処理浄化槽の設置または転換」、「生活排水に対する工夫」などがあげられます。ひとりひとりのちょっとした心づかいが佐鳴湖の浄化につながります。引き続き、みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。

この調査結果の詳細については、こちらまでお問い合わせください。
 お問い合わせ先：● 静岡県 浜松土木事務所 企画検査課 Tel (053-458-7266) または ● 浜松市環境保全課 Tel (053-453-6144) まで